ボーリング柱状図

調　査　名　朝明汚水１号幹線測量調査設計業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名	№３	調査位置	三重県四日市市広永町及び黄金町地内			北緯	
発注機関	四日市市下水道部下水道建設課			調査期間	平成９年８月２６日～９年８月２８日	東経	
調査業者名	中央コンサルタンツ株式会社 電話(052-531-2541)	主任技師	西川　裕之	現場代理人	渡辺　兼宏	コア鑑定者	成田　明千代
						ボーリング責任者	成田　明千代
孔口標高	H=14.75m	角度	180° 上 / 下 0° / 90°	方向	北 0° / 270° 西 / 90° 東 / 180° 南	地盤勾配	水平0° / 鉛直90°
総掘進長	15.04m	使用機種	試錐機	05	ハンマー落下用具	コーンプーリー	
			エンジン	NFD－9	ポンプ	V－6	

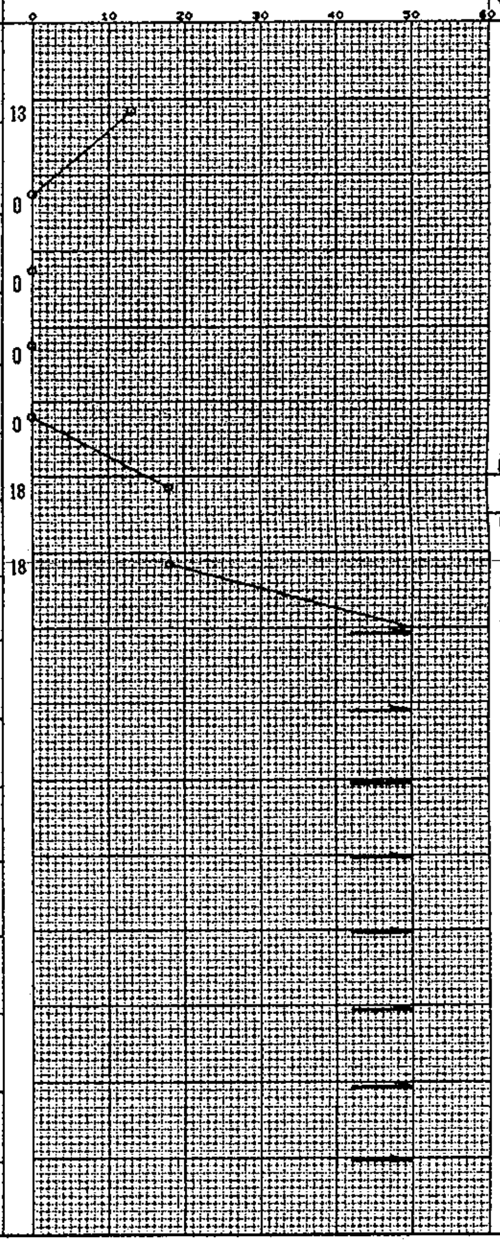
標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1	13.45	1.30	1.30	盛土、粘土	暗褐			GL－0.07m迄アスファルト Φ2～30㎜ 粘土混入
2–5	8.95	4.50	5.80	シルト	暗灰		軟らかい	粘性小位 全体的に多量の腐植物混入 GL－5.50mよりΦ10㎜以下の礫点在
6	8.10	0.85	6.65	砂礫	灰	中ぐらい		含水大位 Φ2～20㎜
7	6.75	1.35	8.00	粘土混じり砂礫	灰	中ぐらい		含水大位 粘性中位 粒子不均一 GL－6.80～6.90m間粘土挟む 所々粘土混入 GL－7.50mより礫点在
8	5.95	0.80	8.80	粘土混じり砂礫	灰	非常に密な		含水大位 Φ2～30㎜ Φmax×80㎜
9	5.30	0.65	9.45	細砂	灰	非常に密な		含水大位 粒子均一 GL－9.00mより粘土15cm位挟む GL－9.4～9.45m間粘土挟む
10–15	－0.29	5.59	15.04	砂礫	淡青灰	非常に密な		含水中位 Φ2～20㎜ 若干の粘土分混入

孔内水位(m)／測定月日：8/26　0.38

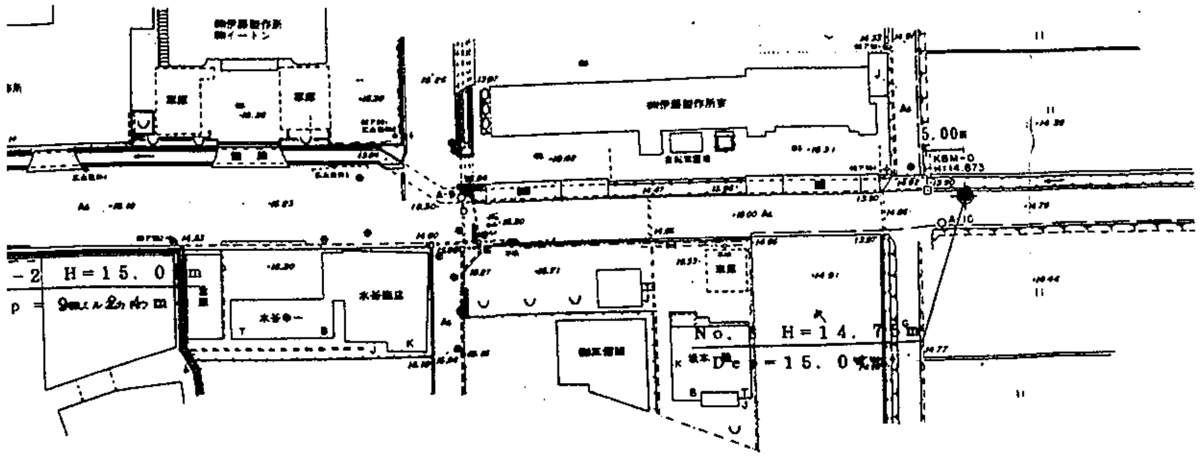
標準貫入試験

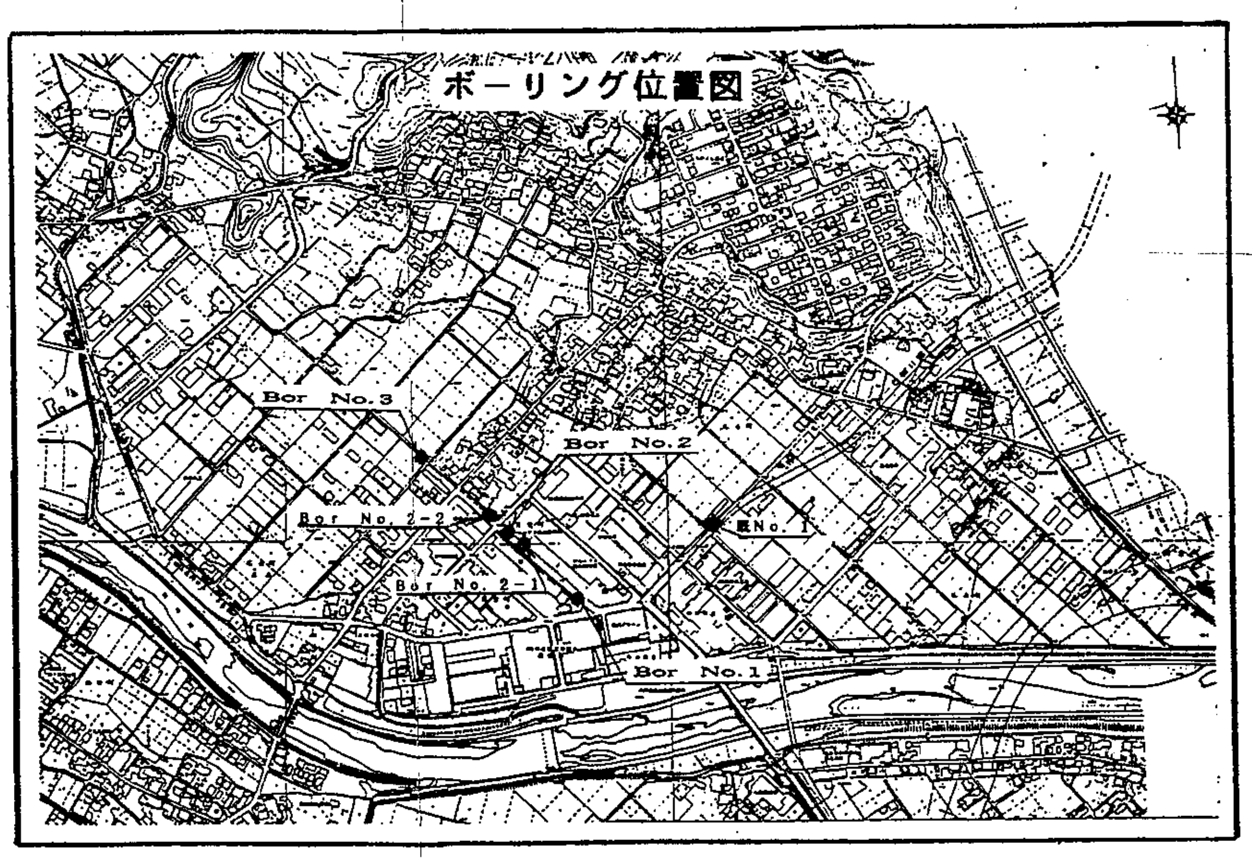
深度 (m)	0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.00～1.30	7	4	2	13/30	13
2.00～2.51	モンケン自沈			0/51	0
3.00～3.55	モンケン自沈			0/55	0
4.00～4.48	モンケン自沈			0/48	0
5.00～5.42	モンケン自沈			0/42	0
6.00～6.30	5	6	7	18/30	18
7.00～7.30	3	6	9	18/30	18
8.00～8.15	29	21/5		50/15	
9.00～9.20	14	36		50/20	
10.00～10.09	50/9			50/9	
11.00～11.07	50/7			50/7	
12.00～12.08	50/8			50/8	
13.00～13.09	50/9			50/9	
14.00～14.11	40	10/1		50/11	
15.00～15.04	50/4			50/4	

N値 —○—



原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
6.00～6.50	現場透水試験	6.00～6.30		⊖	比重 含水 粒度	
						8/26
						8/28


5.00m
KBM-0


ボーリング位置図
Bor No.3
Bor No.2
Bor No.2-2
Bor No.2-1
Bor No.1